

(一社)ふくしま いのちの森ニュース 第三号

2013年5月発行

会員、ご協力者のみなさんいかがお過ごしですか。昨年も多くの熊さんが腹を空かし里に出ては殺される悲劇が後を絶ちません。昭和30年代は野生動物と人間が上手に住み分けていましたが、これからもその頃に戻すことは可能です。さていま新緑に当たり子ずれ熊がでてきますので十分に注意しましょう。こんな中でも会津では野生動物と人間との共生モデル地区ができたり前進もしております。今後はさらに運動を強め人間も動物も楽しく住める地域環境にしていきたいと思えます。



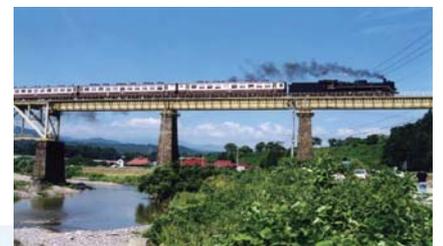
会津で工事のため、巣穴で母熊が殺され孤児熊になり、急ぎ三重の大内山動物園へ里子に、現在1歳3ヶ月のプーくんです。
(大内山動物園HPより)



今年の会津は大雪で倒木
野生動物の餌が心配！！



会津でも最大の環境破壊の放射能
原発ゼロの運動進む



西会津鉄橋



今年はNHK八重の桜で盛り上がる、
昔は自然に逆らわない。
いつまでも会津らしさを (高瀬の大ケヤキ)

ボランティアを捜しています (連絡は09037598658)

福島県条例認定野生動物保護施設

会津若松市真宮新町北4-48

TEL/FAX 0242-93-6305

募金にもご協力ください！！ (〒02250-6-132729番)